

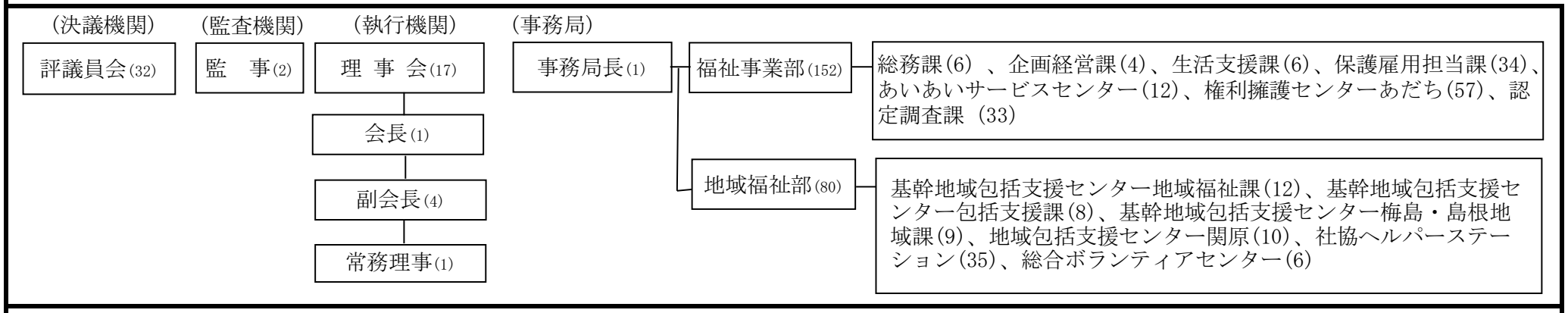
令和5年度 足立区社会福祉協議会 事業概要・収支予算説明書

令和5年1月1日現在

1 概要説明

名 称	社会福祉法人 足立区社会福祉協議会	所 在 地	足立区中央本町一丁目17番1号
設 立 年 月 日 公 益 認 定	昭和30年3月19日 昭和40年6月30日	代 表 者	会長 小久保 隆
職員数(実員)	常勤76名(派遣3名 固有73名) 非常勤等 157名 合計 233名	基 本 財 産	450万円

2 組織機構



3 令和5年度経営方針と重点事項

【経営方針】

足立区社会福祉協議会は、地域福祉のプロとしての自覚と責任をもち、『ささえ愛 地域いっぱい広がります』を合言葉に、地域づくり、人づくり、しくみづくりを進めます。

【重点事項】

- 1 区民に親しまれ、頼られる社協を目指すため引き続き広報を強化する。
- 2 災害時における支援体制を強化するため、平時から多様な団体等と幅広いネットワーク(顔の見える関係)を構築する。
- 3 地域福祉活動の具現化に向け、地域住民を後押しする事業を推進する。
- 4 業務の効率化や組織体制の見直し、財源基盤の強化を図りながら、一層の事業効率を高めていく。
- 5 足立区全体で進める新施策に対応し、社協として役割を担えるよう、組織再編や移転計画の検討を行い、新たな組織体制の構築、地域福祉の向上に努める。

【新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて留意した事項】

会議や研修では、オンラインツールを用いた手法が定着してきているため、今後も必要に応じてオンラインツールを活用して事業を進めていく。また、区民宅への訪問が必須となる事業(認定調査、地域包括の実態調査等)については、職員の感染症対策の徹底や、訪問前にポスティングや電話等で事前アナウンスを行うなど、区民が安心できるような工夫を引き続き行っていく。なお、Withコロナを前提に計画しているので新型コロナウイルス感染症が5類となっても大きな影響はない。

4 令和5年度の主な公益目的事業等詳細内容

数値はいずれもR5当初予算事業計画数とR4当初予算事業計画数の比較

1 広報・PR強化

事業を知らずに利用できていないお困りの方や支援者、協力者等多くの方に社協を活用いただけるよう、社協事業をわかりやすく掲載したハンドブックの作成やインパクトのあるポスター等新たに作成し、PRする。

- (1) 広報紙「あだち社協」の発行
R5【105,500部/年4回】 R4【105,500部/年4回】
(参考)R3実績【105,500部/年4回】
- (2) SNSの活用
R5【Facebook、LINE(2課)】 R4【Facebook、LINE(2課)】
(参考)R3実績【Facebook、LINE(2課)】
- (3) 社協パンフレットの作成
R5【2,000部】 R4【2,000部】 (参考)R3実績【2,000部】
- (4) 広報媒体等活用状況の現状分析・改善
R5【新規/随時】
- (5) 社協ハンドブックの作成(データ)
R5【新規/1回】
- (6) PRポスター・チラシ作成
R5【新規/3回】
- (7) 広報研修・社内広報コンテストの開催
R5【新規/1回】

予算増減

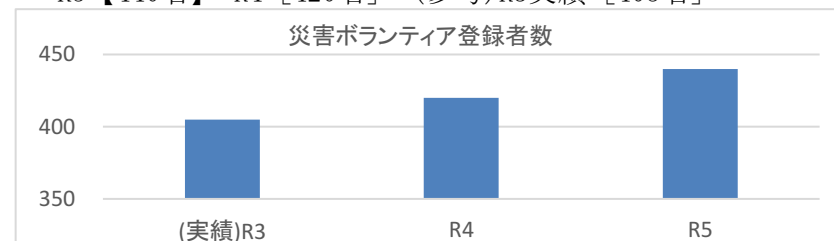
- ① 広報事業
[R4] 12,529,000円 【R5】 15,306,000円 (2,777,000円増)

2 災害時の支援体制強化

大規模災害に備え災害ボランティアや資機材の充実を図る。

(1) 災害ボランティア登録者の確保

R5【440名】 R4【420名】 (参考)R3実績【405名】



→ 災害ボランティアを増やすために2つの取り組みを進める。

ア 広報

令和5年度新規事業「災害ボランティア活動助成金」に併せた周知や区内公共施設等への募集チラシ配布および公社ニューストキメキでPR

イ 勧誘

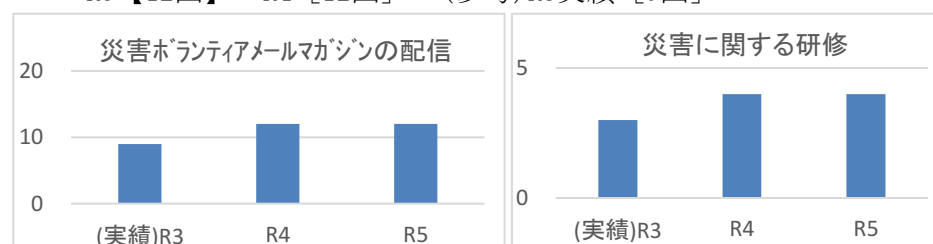
区内企業やNPO法人等に対し、直接アプローチ

(2) 災害に関する研修

R5【4回】 R4【4回】 (参考)R3実績【3回】

(3) 災害ボランティアメールマガジンの配信

R5【12回】 R4【12回】 (参考)R3実績【9回】



- (4) BCP・災害ボランティアセンター運営マニュアルの改訂 R5【随時】
- (5) 災害ボランティアオリエンテーション動画作成 R5【新規/1本】
- (6) 国内災害ボランティア派遣支援 R5【新規/20名】

予算増減

- ① ボランティアセンター運営事業
[R4] 3,601,000円 【R5】 3,528,000円 (73,000円減)
- ② ボランティア育成事業
[R4] 2,736,000円 【R5】 2,560,000円 (176,000円減)

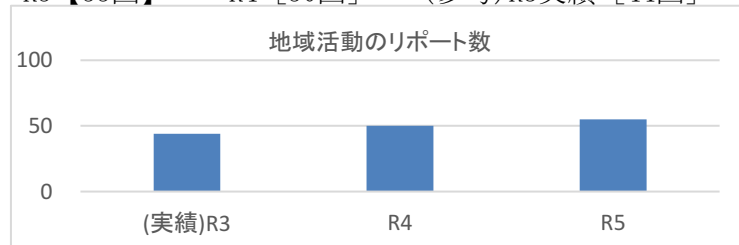
3 地域活動の支援

区民や区内法人や団体、企業の福祉活動をサポートする。

(1) 人材発掘・情報発信

ア 地域活動のレポート数

R5【55回】 R4【50回】 (参考)R3実績【44回】



イ 地域福祉活動計画動画作成 R5【新規/1本】

(2) 課題解決のための連携

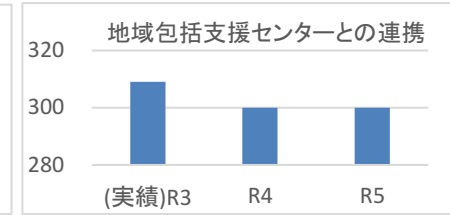
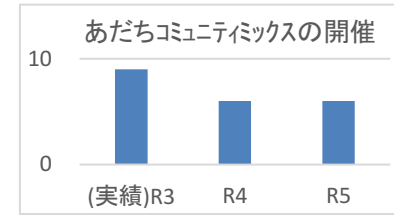
ア あだちコミュニティミックスの開催

※ 地域福祉課、総合ボランティアセンター、NPO活動支援センターが協働・協創するための連絡会

R5【6回】 R4【6回】 (参考)R3実績【9回】

イ 地域包括支援センターとの連携

R5【300回】 R4【300回】 (参考)R3実績【309回】

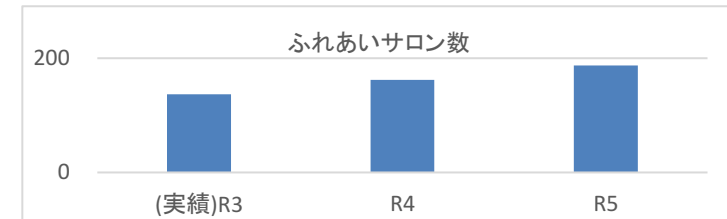


→ 地域包括支援センター等多様な機関・団体と、社協が会議を通して連携を深め新たな地域資源の発掘や開発を行っている。また、活動をレポートし、社協ホームページやささえあいブログで発信している。
成果指標：地域資源リスト件数
R5【1,100件】 R4(12月現在)【995件】 R3【905件】

(3) 資源開発の推進と機会づくり

ア ふれあいサロン数

R5【187か所】 R4【162か所】 (参考)R3実績【137か所】



予算増減

- ① 地域福祉活動推進事業
[R4] 2,194,000円 【R5】 1,740,000円 (454,000円減)
- ② ふれあいサロン支援事業
[R4] 3,012,000円 【R5】 3,027,000円 (15,000円増)

4 組織の基盤強化

会費収入や寄付金収入等自主財源の確保と相談体制の充実を図る。

(1) 会費、寄附金のHP等広報媒体でのPR回数

R5【53回】 R4 [46回] (参考)R3実績 [41回]

(2) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付の償還に向けた相談体制(派遣職員)

R5【4名】 R4 [3名] (参考)R3実績 [0名]

※ 償還は令和4年度より開始

予算増減

① 会費・寄附収入

[R4] 17,254,000円 【R5】 17,266,000円 (12,000円増)

② 生活福祉資金特例貸付に係る派遣費用

[R4] 12,600,000円 【R5】 16,800,000円 (4,200,000円増)

5 収支予算(正味財産増減計算ベース)

I 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計

単位：円

科 目	令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	【参考】 令和4年度予算執行状 況(12月31日現在)	比 較 増 減 ③=①-②	概要(内訳・主な増減理由など)
基本財産運用益					
基本財産受取利息 <1>	4,000	4,000	991	0	
基本財産運用益計(1) <2>	4,000	4,000	991	0	
特定資産運用益					
特定資産受取利息 <3>	6,723,000	6,723,000	5,637,079	0	
特定資産運用益計(3) <4>	6,723,000	6,723,000	5,637,079	0	
その他固定資産運用益					
その他固定資産受取利息 <5>	0	0	0	0	
その他固定資産運用益計(5) <6>	0	0	0	0	
事業収益					
自主事業収益					
会費収益 <7>	7,266,000	7,254,000	8,334,200	12,000	
寄附金収益 <8>	10,440,000	10,650,000	56,966,170	△ 210,000	
事業収益 <9>	36,577,000	39,523,000	26,114,048	△ 2,946,000	障がい者保護雇用清掃事業(清掃拠点1拠点減により、前年度比3,349,000円減)他
受託事業収益					
介護保険事業収益 <10>	193,346,000	193,400,000	144,063,821	△ 54,000	
障害福祉サービス等事業収益 <11>	33,939,000	43,581,000	25,996,161	△ 9,642,000	居宅介護事業(令和5年3月31日付で事業廃止により、前年度比9,527,000円減)他
事業収益計(7+8+9+10+11) <12>	281,568,000	294,408,000	261,474,400	△ 12,840,000	
受取補助金等収益					
受取補助金					
足立区補助金 <13>	608,791,000	603,462,000	484,875,567	5,329,000	1)事務局運営事業(固有常勤職員の昇給等による人件費補助金増により、前年度比6,359,000円増) 2)障がい者保護雇用清掃事業(清掃拠点1拠点減による清掃事業補助金減により、前年度比1,090,000円減)
障がい者雇用関係補助金 <14>	13,878,000	14,256,000	14,256,000	△ 378,000	障がい者保護雇用清掃事業(作業員1名の退職により、前年度比378,000円減)
共同募金配分金 <15>	11,241,000	11,577,000	9,846,144	△ 336,000	
受取受託金					
足立区受託金 <16>	53,088,000	50,020,000	39,016,074	3,068,000	1)ファミリーサポートセンター事業(活動助成金の単価50円増により、前年度比1,220,000円増) 2)ボランティア施設管理事業(光熱水費の値上がりにより、前年度比815,000円増) 3)地域包括支援センター関原施設管理事業(光熱水費の値上がり及び施設修繕費増により、前年度比1,119,000円増)

東社協受託金	〈17〉	30,442,000	49,364,000	59,254,000	△ 18,922,000	生活福祉資金貸付事業(新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の終了により、前年度比22,980,000円減)他
受取補助金等収益計(13+14+15+16+17)	〈18〉	717,440,000	728,679,000	607,247,785	△ 11,239,000	
雑収益						
雑収益	〈19〉	1,955,000	1,959,000	2,216,041	△ 4,000	
雑収益計(19)	〈20〉	1,955,000	1,959,000	2,216,041	△ 4,000	
サービス活動外収益						
積立資産取崩収益	〈21〉	50,790,000	47,148,000	0	3,642,000	組織運営事業(広報事業への繰入金増により、前年度比2,777,000円増)他
その他の活動による収益	〈22〉	6,240,000	5,200,000	4,335,000	1,040,000	高齢者あんしん生活支援事業(利用者数増により、前年度比1,040,000円増)
サービス活動外収益計(21+22)	〈23〉	57,030,000	52,348,000	0	4,682,000	
経常収益計(2+4+6+12+18+20+23)	〈24〉	1,064,720,000	1,084,121,000	876,576,296	△ 19,401,000	

(2) 経常費用

単位：円

科 目		令和5年度予算額 ①	令和4年度予算額 ②	【参考】 令和4年度予算執行状 況(12月31日現在)	比較増減 ③=①-②	概要(内訳・主な増減理由など)
事業費						
人件費	〈25〉	854,155,000	878,358,000	639,958,890	△ 24,203,000	1)生活福祉資金貸付事業(特例貸付の終了により、前年度比16,800,000円減) 2)居宅介護事業(令和5年3月31日付で事業廃止により、前年度比7,720,000円減)
事業費	〈26〉	69,536,000	71,912,000	43,987,252	△ 2,376,000	1)広報事業(トキメキ掲載料及びシルバー人材センターの単価の値上がりにより、前年度比2,848,000円増) 2)地域福祉活動推進事業(第3次地域福祉活動計画の周知を説明会形式ではなく、ホームページを活用して行うことにより、前年度比653,000円減) 3)シルバーステッキ支給事業(杖の値上がり及び発注本数増により、前年度比986,000円増) 4)生活福祉資金貸付事業(特例貸付の終了により、前年度比6,120,000円減)
事務費	〈27〉	119,999,000	113,725,000	66,472,404	6,274,000	1)組織運営事業(広報素材の購入により、前年度比439,000円増) 2)地域包括支援センター関原事業(区のシステムへ統一するため既存システムの解約手数料計上により、前年度比915,000円増) 3)基幹地域包括支援センター事業(光熱水費の値上がりにより、前年度比1,889,000円増) 4)ボランティア施設管理事業(光熱水費の値上がりにより、前年度比847,000円増)
分担金	〈28〉	1,365,000	1,345,000	210,000	20,000	5)地域包括支援センター関原施設管理事業(光熱水費の値上がりにより、前年度比1,119,000円増)
助成金	〈29〉	7,544,000	7,748,000	4,097,039	△ 204,000	
負担金	〈30〉	71,000	71,000	21,000	0	
固定資産取得費	〈31〉	360,000	480,000	641,300	△ 120,000	
予備費	〈32〉	200,000	200,000	0	0	
積立資産費用	〈33〉	5,250,000	5,082,000	7,221,012	168,000	
その他の活動による費用	〈34〉	6,240,000	5,200,000	4,851,839	1,040,000	高齢者あんしん生活支援事業(利用者数増により、前年度比1,040,000円増)
経常費用計(25+26+27+28+29+30+31+32+33+34)	〈35〉	1,064,720,000	1,084,121,000	767,460,736	△ 19,401,000	